

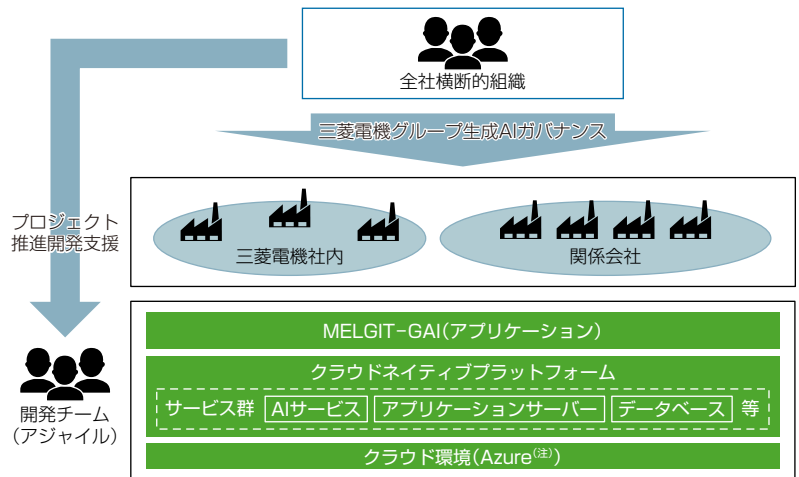
社内業務向け生成AIサービス“MELGIT-GAI”



Internal-use Generative AI Service "MELGIT-GAI"

業務効率化での生成AIの活用は、企業の競争力に影響を及ぼす重要な要素になりつつある。三菱電機でも2023年5月から、社内向け生成AIサービス(通称:MELGIT-GAI)の開発プロジェクトを開始した。開発に当たって、(1)生成AIのトレンドに追従するため、可能な限り短期間で開発すること、(2)社規や設計基準など、三菱電機固有の知識を必要とする業務に対応させること、(3)国内の三菱電機グループ従業員全員が利用できる高可用性を確保することを目標とした。開発期間を短縮するため、アジャイル開発のプロセスを導入し、機能を段階的にリリースすることで現場への早期展開を実現した。さらに、クラウドネイティブなプラットフォームを導入し、可用性の確保も実現した。また、生成AIの業務利用に伴う様々なリスクに対応するため、AI、法務、セキュリティの専門家を集めた全社横断的なチームを組織し、プロジェクトを推進した。その結果、企画からユーザーへの初期機能リリースまでを約3か月で完了

し、その後も社内情報を反映した回答ができる追加機能等を順次リリースしている。2024年10月現在、ユーザー数は延べ4万人を達成し、1日当たり3万回以上のチャットが行われている。また、Microsoft Copilot^(注)等の生成AIツールの評価など、更なる業務効率化の実現に向けた活動も行っている。



社内向け生成AIサービス“MELGIT-GAI”構築プロジェクトの概要

“販売指南”外部出力ツールPostgreSQL対応

External Output Tool PostgreSQL Support

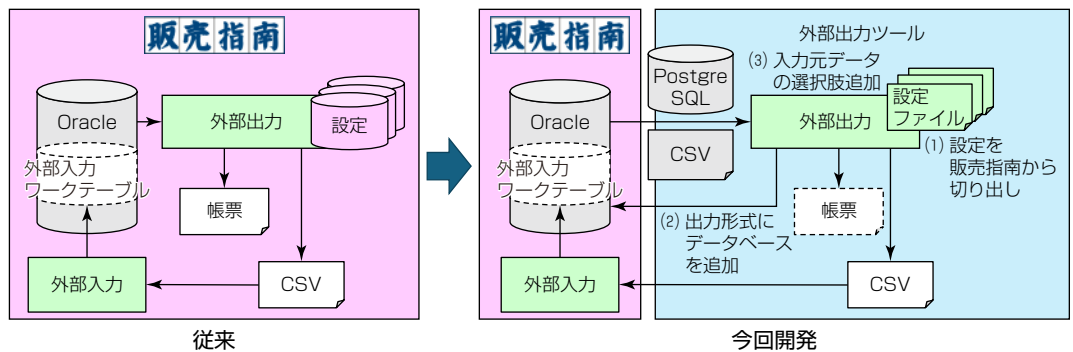
DX(Digital Transformation)の普及に伴い、自社システムのデータを活用(分析)し需要の変化に対応していくことが求められている。三菱電機ITソリューションズ(株)が提供する販売管理システム“販売指南”の一機能であった外部出力の汎用性を高めるために見直しを実施して、単独ツール化を行った。これによって販売指南を修正することなく顧客の様々なニーズに対応できる機能を実現した。

主な特長は次のとおりである。

- (1) 入力データの形式にCSV(Comma Separated Values)

とPostgreSQL^(注)を追加した。これによって、従来のデータ移行時の技術的な課題(個別移行設計)を解決し、他社システムから販売指南へ移行する際のコスト及び工期面での優位性を高めた。

- (2) 販売指南に内包されていた外部出力機能を単独機能として独立させ、販売指南以外の他システム連携を視野に入れ汎用的に活用できるようにした。
- (3) 既存の出力データ形式であるCSVと帳票に加えて、Oracle^(注)とPostgreSQLの出力データ形式を追加した。今回、外部出力機能の独立ツール化を行い、他システムでも利用可能な構造として利便性が高まった。今後もデータ出力ツールとしての利便性向上に向けて、出力形式を拡充していく。



外部出力の概略

<取り扱い：三菱電機ITソリューションズ(株) TEL：03-5309-1306>